

# 水道管の凍結にご注意ください

冬本番になり、寒い日が続く場合や冷え込みの厳しい朝は、水道管が凍結して水が出なくなったり、破裂したりするおそれがあります。家庭でできる対処法に取り組みましょう。

問 市業務課 Tel0994-43-2800

## こんな水道管に注意！

- ・北向きで日陰のところ
- ・風当たりが強いところ
- ・屋外でむき出しになっているところ



水道管が凍結するのは、一般的に屋外気温がマイナス4℃になったときといわれています。日陰や風当りの強いところでもマイナス1〜2℃以下の日が数日続くと凍ったり、破裂したりすることがあります。

特に気を付けなければならぬ場所は、北向きで日陰になっているところや風当たりが強いところ、水道管が屋外でむき出しになっているところです。自宅の水道管を再度点検し、このように場所にある水道管は、事前に凍結を防ぐ処置を行いましょう。水道管の破裂や漏水を見つけた場合は、市業務課にご連絡ください。

## 水道管が破裂するのはどんな状況？

## 凍結を防ぐ！



ステップ1

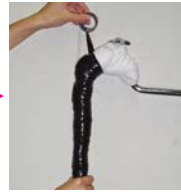
### 保温材の場合

保温材はホームセンター等で購入できます。



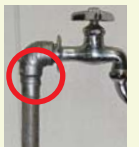
### 布の場合

布が濡れないよう、ビニールテープを全体に巻きます。



注意！

水道管がむき出しの蛇口は継ぎ目が特に割れやすくなります。



ステップ2

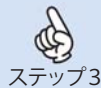
## 凍結したときは

- ・タオルや毛布を巻き付けて、50℃ほどのぬるま湯をかける
- ・自然に溶けるのを待つ



注意！

- ・水が出なくても、蛇口を開けたままにしないようにしましょう。
- ・熱湯をかけると水道管が破裂することがあります。



ステップ3

## 漏水確認を行う！

### 漏水確認の手順

1. 水の使用をすべて止める
- ↓
2. 水道メーターを確認し、パイロットが回っていれば漏水の可能性有り



▲水道メーター

### 漏水を確認したら止水栓を閉めましょう



止水栓(バルブ)



注意！

空き家・空き部屋や長期不在中、誰も気づかず漏水すると、高額の水道料金が発生してしまいます。

年末年始は水道使用量が増える時期ですので、各家庭で**節水**にご協力ください。

水道使用量が増加し、配水池の供給能力を超えると断水してしまうおそれがあります。